

第5回 SSDS シンポジウム「サウンドデザインに必要な”聴き分け力”を考える」

ー聴能形成の基本とこれからの展開ー

一般社団法人スマートサウンドデザインソサエティ(SSDS)では、サウンドデザインの振興と普及を図り、快適かつ機能的な音環境を構築することを目的として活動しています。この度、第5回 SSDS シンポジウムでは、『サウンドデザインに必要な”聴き分け力”を考えるー聴能形成の基本とこれからの展開ー』と題しまして、長年にわたり九州大学にて聴能形成の授業を担当し、聴能形成の公開講座を開講され、実務担当者の養成も行われている 岩宮眞一郎名誉教授、河原一彦助教 をお招きしてご講演頂きます。また、聴能形成の回答集計システム「真耳」を使った訓練の体験も予定しています。さらに、サウンドデザインに必要な”聴き分け力”を考えるパネルディスカッションを実施します。音質評価へのヒトの能力活用に対する期待が高まっている昨今、この機会にご参加いただき今後の活動にお役立て下さい。

記

開催日時：2018年8月23日(木) 9:30~17:00

会場：中央大学理工学部(後楽園キャンパス)2号館2階2221教室

東京都文京区春日1-13-27

交通アクセス <http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

プログラム

9:30~9:45 『ものづくり・ことづくりに必要な“聴き分け力”とは』

SSDS代表理事 中央大学 教授 戸井 武司

9:45~10:30 『聴能形成のねらいとその概要』 九州大学 名誉教授 日本大学 特任教授 岩宮 眞一郎

10:30~12:30 『聴能形成の導入について』 九州大学 助教 河原 一彦

12:30~12:50 ランチセッション：日本音響エンジニアリング株式会社

13:00~13:45 交流会

13:45~16:15 『聴能形成の体験とその手法』 九州大学 助教 河原 一彦

16:15~17:00 パネルディスカッション 『サウンドデザインに必要な“聴き分け力”を考える』

※「聴能形成」及び「真耳」は日本音響エンジニアリング株式会社の登録商標です。

出展企業：日本音響エンジニアリング株式会社、ヘッドアコースティクスジャパン株式会社

定員：50名

参加費：一般 12,000円 会員 7,000円 学生 2,000円

(消費税込み、テキスト1冊込、事前申込がない場合1000円増)

申込方法：一般社団法人 スマートサウンドデザインソサエティ HP「法人概要のお問い合わせ」、または次のメールアドレス support@ssds.or.jp から、以下の情報を入力して送信してください。お支払い方法(振込、請求書)、または当日現金も対応しております。

- ・お名前、法人名(法人の場合)、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号
- ・支払方法(振込、請求書、当日現金)

申込締切：2018年8月21日(火)

お問い合わせ：support@ssds.or.jp

一般社団法人 スマートサウンドデザインソサエティ

<http://ssds.or.jp/>